



# 日々明朗 日々努力

飯豊中学校  
令和4年度  
第4号  
令和4年6月2日  
文責：金田孝善

## 称賛されるプレーや態度を！

6月に入りました。3階の3年生廊下に掲げてある地区総体までのカウントダウンカレンダーは「あと16日」になっています。どの部も今まで以上に練習に力が入っているこの時期、全校集会で次のような話をしました。

地区大会に向け、私から皆さんにお願いというか心してほしいことを話します。

それは、**勝って非難されるような勝ち方をしない**ということです。「優勝した」「県大会への出場権を得た」といっても、横柄な態度をとったり、あいさつや礼儀がしっかりしていなかったり、行動がダラダラしていたりしていたのでは、勝ってもその価値が半減してしまいます。部活動で何を学んできたか疑わざるを得ません。「あのチームは試合場の外でも礼儀や行動が立派だ。だから勝つことができたんだ。」と言われるような振る舞い、戦い方をしたいものです。

同時に、**例え負けても称賛されるようなプレーや態度をしてきてほしい**ということです。負けてふてくされる、「～のせいだ」「審判のジャッジが悪い」などと何かのせいにする、他の人に責任を押しつける、このような言動は論外です。「飯豊中は優勝できなかったけれど、行動がきびきびしていて気持ちいい」「あいさつや礼儀は優勝したチーム以上だ」「用具がきちんと整頓されていて気持ちいい」と評される皆さんであってほしいと思います。スポーツマンシップ、部活動の意義とは、こういうことではないでしょうか。

「勝って非難されるような勝ち方をしない」

「例え負けても称賛されるようなプレーや態度をする」

このことを心して各試合会場で爽やかに、そして正々堂々と戦ってきてほしい。とにかく、今までやってきたことを全部出し切れるよう、残り2週間を有意義に過ごしてください。



下のQRコードは、本校母親委員会と共同研究している盛岡大学川越ゼミで紹介している「地区大会に向けて自分の力を最大限に発揮するための献立例」です。見るには川越ゼミ公式LINE登録が必要です。間もなく配信予定。ぜひご覧ください。



## 友だちとの良い関係・良い距離感を

本校ではスクールカウンセラーを二人お願いしています。そのうちのお一人佐藤恭子先生（主に木曜日午後担当）から、5月26日（木）、『友だちの作り方』と題して講話をしていただきました。悩みを抱える中学・高校生と多く接し、たくさんの事例をお持ちの佐藤先生。優しく温かい語り口で具体的な例を交えてのお話により、生徒諸君は自分のことと照らし合わせながら聞き入っているようでした。主な内容は、

- ① 友だちになるのに大切なのは「質問力」
- ② 相手と興味が違ったら、相手の世界に入ってみよう
- ③ 自分と違う趣味の人とも仲良くなれるのは、ちょっと大人ということ
- ④ 相手とちょうどよい距離感を保てるのが「友だち力」
- ⑤ 自分の気持ちを伝えるときは「メッセージ（“私”が主語）」で
- ⑥ 一人でいる子を見下さない集団が望ましい
- ⑦ 「みんなはAと言うけれど、私はBだと思う」と言える学校だとい

どれも「なるほど」とうなずけることばかりで、生徒諸君にはとても参考になったことと思います。それでもどうしたらいいか悩んだときは、教員やスクールカウンセラーに遠慮なくご相談ください。（もう一人のカウンセラー長沼静子は火曜日午前の担当です。）



## 写真で綴る 白川ダム湖畔マラソン大会 5月29日（日）



〈みんなで準備運動〉



〈仲間を拍手で応援〉



〈勢いよくスタート、よしがんばるゾ!!〉



〈ゴール目前ラストスパート〉



〈入賞者の表彰、おめでとう!〉



### マラソン大会の入賞者

- ◇10 km 中学男子 第2位 伊藤 悠人 さん  
第3位 浅野 蒼仁 さん
- ◇ 5km 中学男子 第3位 渡部 幹太 さん
- ◇ 5 km 中学女子 第2位 須藤 心優 さん  
第3位 菊地 陽音 さん

### 飯豊中生の活躍

- ◇アヤメ杯バスケットボール大会  
女子 第2位
- ◇連盟会長杯ソフトテニス大会  
第2位 3年 渡部紅羅々 さん 組  
3年 木村 瑠里 さん